

乳腺外科、(旧) 第一外科に、過去に通院・入院された患者さんまたはご家族の方へ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名]

晩期再発乳癌の生物学的特徴と予測因子に関する研究—新規遺伝子発現解析ツールを用いた検討—

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 渥美 達也

[研究責任者名・所属] 畑中 豊・特任准教授

[研究代表機関名・研究代表者名・所属] 北海道大学病院 畑中 豊・特任准教授

[共同研究機関名・研究責任者名]

がん研究会有明病院 乳腺外科 荻谷 朗子  
順天堂大学 乳腺・内分泌外科 堀本 義哉  
大阪医療センター 外科・乳腺外科 増田 慎三  
岡山大学病院乳腺・内分泌外科 枝園 忠彦  
熊本大学 乳腺内分泌外科 稲尾 瞳子  
北海道がんセンター 乳腺外科 高橋 将人  
熊本市市民病院 乳腺内分泌外科 大佐古智文  
名古屋市立大学病院 乳腺内分泌外科 遠藤 友美

[研究の目的] 乳がんの治療法の向上に役立てるため。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

乳癌の患者さんで、平成 9 年 1 月 1 日から平成 20 年 6 月 30 日の間に (旧) 第一外科で研究用として手術で切除した乳癌組織の保管に同意された方。または同期間に (旧) 第一外科で乳癌に対して手術を行い、病理検査を行った患者さん。

○利用する検体・カルテ情報

検体：手術残余標本

カルテ情報：診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果 (血液検査、画像検査)、手術内容、治療内容、再発の有無、乳癌の病理組織所見、最終観察日、転帰

この研究は、当院の関連病院で乳癌の患者さんの治療を行っている機関で実施します。上記の検体から抽出した核酸は、網羅的遺伝子発現解析のために、株式会社ジェネティックラボ、シスメックス株式会社に送付します。カルテ情報については送付致しません。

[外部測定施設]

シスメックス株式会社 LS 事業部 遺伝子検査事業部 齊藤 優莉亜  
所在地：兵庫県神戸市西区高塚台 4 丁目 4 番地の 4  
電 話：078-992-7055

[研究実施期間] 実施許可日～2024年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの検体・情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

\*上記の研究に検体・情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目  
北海道大学病院 病理部/ゲノム・コンパニオン診断研究部門  
研究責任者 畑中 豊  
Tel: 011-706-5716